

第二版(2023年6月発行)：正誤表

P4

誤：理解して頂く

正：理解していただく

P7 廃用とは？説明内

誤：主な症状は筋肉の拘縮、関節の拘縮

正：主な症状は筋肉の短縮、関節の拘縮

P7 再稼働化とは？説明内

誤：一日に数分間立たせる数分の散歩～

正：一日に数分間立たせる、数分の散歩～

P9 右下図内：足根骨の読み

誤：そくこんこつ

正：そっこんこつ

P14 可動関節の構造：線維膜内

誤：結合織

正：結合組織

P18

誤：撓側手根伸筋

正：橈側手根伸筋

P21 足根関節：腓腹筋、浅趾屈筋、深趾屈筋説明内

誤：外側課上粗面

正：外側顆上粗面

P23 大脳 説明内

誤：頭部アップ大脳は

正：大脳は

P24 イラスト内・下

誤：T11/12/13/L4/2/3/4

正：T11/12/13/L1/2/3/4

P28 物理療法

誤：動物の生態に

正：動物の生体に

P28/29/31/32/42

誤：動物看護師特化コース

正：獣医療特化コース

誤：水中・OA 特化コース

正：水 OA 特化コース

P33 上部

誤：スピードと筋力増量の為の運動

正：スピードと筋力増強のための運動

P33 キャバレッティウォーク内

誤：感覚を開けて

正：間隔を空けて

P37 ジグザグ歩行内

誤：始めはコーンの感覚を

正：はじめはコーンの間隔を

P38 Sit to Stand

誤：縫工筋・広筋・内転筋・腓腹筋群

正：縫工筋・大腿四頭筋・内転筋・腓腹筋・殿筋群

初版(2022年4月発行)：正誤表

P12 左上

誤：寛骨・腸骨・座骨の3つの骨の総称です。

正：恥骨・腸骨・坐骨の3つの骨の総称を寛骨といいます。

P14 中段図内

誤：関節軟膏

正：関節軟骨

P17 中段 棘上筋・上腕二頭筋説明内

誤：上腕三頭筋

正：上腕二頭筋

P19 股関節図内

誤：記入無

正：中殿筋・大腿直筋・腸腰筋

P21 左下文章

誤：屈曲や伸展だけでなく、外反や内反させる事もある程度可能です。

正：削除

P22 中央下図内

誤：末端神経

正：末梢神経

P23 脳幹 3行目

誤：近く

正：知覚

P23 脊髓 3行目

誤：脊椎の役割は

正：脊髓の役割は

P23 左下図内

誤：脊髓神経

正：脊髓

P23 左下図内

誤：末端神経

正：末梢神経

P24 下部

誤：動物看護師特化コース

正：獣医療特化コース

P27 BCS表内 犬BCS-3

誤：肋骨に触るのが難しい

腰のくびれはほとんどない

正：肋骨に触れるが、浮き出していない

上から見て腰のくびれがある

P31 イラスト修正

正：生活環境の改善（食事管理）

物理療法

運動療法

徒手療法

P34 注意点 2行目

誤：上腕二頭筋腱

正：上腕二頭筋腱

P33 目的

誤：関節可動域の増加/低下

正：関節可動域の拡大/縮小

P42 STEP3 図内/テキスト内複数箇所

誤：動物看護師特化コース

正：獣医療特化コース

誤：水中・OA 特化コース

正：水中 OA（シニア）特化コース

P42 試験について下部

誤：期限/セミナー終了後3ヶ月

正：期限/セミナー終了後1ヶ月